



§ 1 2022年度産 コメ食味ランキング

本年の2月に日本穀物検定協会から、2022年度産米の「食味ランキング」が発表されました。対象152産地品種のうち、最高位の「特A」に格付けされたのは40産地品種となり、昨年に比べ2銘柄減少しました。「A」は91銘柄、「A'」は21銘柄となり、今回も「B」以下のランクはゼロでした。連続「特A」ランクは26銘柄、「A」からのランクアップ「特A」は8銘柄、「特A」からのランクダウン「A」は12銘柄でした。

「特A」の品種別では、「コシヒカリ」が8産地、「にこまる」が6産地、「つや姫」が4産地、「きぬむすめ」が3産地でした。今年の特徴として「特A」を取得した「コシヒカリ」の産地が令和3年度産の13銘柄から8銘柄に減少したことに加え、「特A」から「A」へランクダウンした12銘柄のうち半分以上の7銘柄が「コシヒカリ」であり、今年の特徴（8月から9月にかけての台風や線状降水帯による大雨）が耐倒伏性に弱い「コシヒカリ」に大きく影響したと考えられます。一方で、「にこまる」が昨年の3銘柄から6銘柄に倍増しており、高温に強い品種であることに加え、導入する産地が増えていることが影響していると考えられます。

令和4年度産米で特Aにランクされた産地品種

産地	地区	品種名	3年産ランク
北海道		ななつぼし	特A
		ゆめぴりか	特A
		ふっくりんこ	特A
青森	津軽	青天の霹靂	特A
岩手	県中	銀河のしずく	特A
宮城		つや姫	特A
秋田	中央	ひとめぼれ	特A
山形	村山	つや姫	—
	置賜	つや姫	—
	庄内	雪室丸	—
	置賜	雪室丸	特A
福島	会津	コシヒカリ	特A
茨城	県央	コシヒカリ	A
	県南	コシヒカリ	特A
埼玉	県西	彩のさずな	特A
新潟	上越	コシヒカリ	特A
	魚沼	コシヒカリ	特A
福井		いちほまれ	A
岐阜	美濃	コシヒカリ	特A
	飛騨	コシヒカリ	特A

産地	地区	品種名	3年産ランク
静岡	西部	にこまる	特A
愛知	三河中山間	ミネアサヒ	A
三重	伊賀	コシヒカリ	A
京都	山城	ヒノヒカリ	特A
鳥取		きぬむすめ	特A
		星空舞	A
島根		きぬむすめ	特A
岡山		きぬむすめ	特A
	県南	にこまる	—
広島	南部	恋の予感	特A
香川		おいでまい	A
愛媛		ヒノヒカリ	A'
		にこまる	A
高知	県北	にこまる	特A
	県西	にこまる	特A
福岡		元気つくし	特A
佐賀		さがびより	特A
長崎		にこまる	A
大分	西部	ひとめぼれ	特A
		つや姫	—

地元の状況を見ると、岐阜県においては、飛騨地区「コシヒカリ」が「特A」で全国10位、美濃地区の「コシヒカリ」が「特A」で16位、美濃地区の「ハツシモ」が「A」で72位でした。富山県では、4年連続で「特A」の取得を逃しており、「でんこもり」が「A」の56位、「コシヒカリ」が「A」で72位、「富富富」が「A」で150位でした。

近年は地球温暖化により高温耐性品種の導入を図る産地が増えてきておりますが、高齢化や担い手の大規模化で適切な栽培管理が難しくなっている課題もあり、各地域で良食味米生産に向けた要因分析と技術の再点検が求められます。特に食味に関しては品種の特性や登熟期の気温に大きく影響を受けますが、水管理や、施肥管理、疎植栽培等による茎や穂数を制限することで、光合成活性を高めるなどの栽培技術や植物活性体(BS剤)の使用により、その土地柄にあった食味向上への試行錯誤が今後試みられていくと思われま

§ 2 新発売：水稲除草剤「カラット剤：4製剤7規格」

今年の1月、日本農薬の新しい水稲除草剤が農薬登録され、この春に発売となります。商品名は「カラット」です。1キロ粒剤(1k、12kg)、ジャンボ(40g x 10、4kg x 1)、フロアブル(500ml、2L)FG(4kg)の4製剤7規格のラインナップです。有効成分として、ピラクロニル(ヒエ剤、一年生雑草、ホタルイ、ウリカワ等、多年生雑草に有効)、テフリルトリオン(白化剤：難防除雑草のマツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリなどに有効)、イマゾスルフロン(スルホニル尿素系除草剤：一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズカヤツリ)の3成分を含み、ノビエをはじめ、SU抵抗性のオモダカやホタルイなどの防除雑草に効果を示し、ピラクロニルとテフリルトリオンの相乗効果により、イボクサやクサネム、ホソバヒメミソハギなどの特殊雑草にも効果を発揮する、初中期一発除草剤になります。

■有効成分

イマゾスルフロン(9g ai/10a)テフリルトリオン(20g ai/10a)ピラクロニル(20g ai/10a)

■処理時期と使用方法

剤型	使用時期	使用方法
1キロ粒剤 イマゾスルフロン：0.90% テフリルトリオン：2.0% ピラクロニル：2.0%	移植時、移植直後～ノビエ 2.5L ただし、移植後30日まで 直播：稲 1L～ノビエ 2.5L 収穫90日前	田植同時散布機施用 湛水散布 無人航空機による散布
フロアブル イマゾスルフロン：1.7% テフリルトリオン：3.8% ピラクロニル：3.8%	移植時、移植直後～ノビエ 2.5L ただし、移植後30日まで 直播：稲 1L～ノビエ 2.5L 収穫90日	田植同時散布機施用 原液湛水散布、水口施用 無人航空機による滴下
ジャンボ イマゾスルフロン：2.25% テフリルトリオン：5.0% ピラクロニル：5.0%	移植直後～ノビエ 2.5L ただし、移植後30日まで 直播：稲 1L～ノビエ 2.5L 収穫90日前	水田への投げ込み
400FG イマゾスルフロン：2.25% テフリルトリオン：5.0% ピラクロニル：5.0%	移植直後～ノビエ 2.5L ただし、移植後30日まで 直播：稲 1L～ノビエ 2.5L 収穫90日前	湛水散布 湛水周縁散布 無人航空機による散布

* 使用時にはラベルを確認して、登録内容を順守してください。

	ノビエ	ホタルイ	ウリカワ	ヘラオモダカ	ミズガヤツリ	ヒルムシロ	セリ	オモダカ	クログワイ	コウキヤガラ	アオミドロ・藻類 による表層はく離
1キロ粒剤	2.5L	2L	2L	4L	草丈 15cm	発生期	再生期	発生前～ 発生始期	発生前～ 発生始期	発生始期	発生前～ 発生始期
フロアブル	2.5L	2L	3L	-	草丈 15cm	発生期	再生期	発生前～ 発生始期	発生前～ 発生始期	発生始期	発生始期
ジャンボ	2.5L	2L	3L	2L	草丈 15cm	発生期	再生期	発生前～ 発生始期	発生前～ 発生始期	発生始期	発生前
400FG	2.5L	2L	3L	2L	草丈 15cm	発生期	再生期	発生前～ 発生始期	発生前～ 発生始期	発生始期	発生前

日本農薬株式会社

水稲用 初・中期一発処理除草剤

カラット®

1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ®/400FG

技術資料

